



地球に関わる環境問題や資源問題に対して、日本の住宅は2020年にゼロエネルギー住宅を標準的な新築住宅とする事を目標に掲げています。私達も未来の子供達に良い環境を残すために弊社と関係の深い業者様を招いて幅広く理解していただく為に、そして住まい造りを発展させていきたいと思い先日東京電力さんとLIXILさんをお招きして勉強会を開催致しました。



まず初めに東京電力さんより、エネルギー問題についてお話し頂きました。全てのエネルギーの母体となる一次エネルギー（ガス・石油・石炭など）が資源枯渇と言う現象が表面化していくと言われていています。（現状を維持すると残り天然ガス63年・石油46年）工場や自動車は省エネ化が進んでいますが、住宅に関しては遅れており、住宅の省エネ化が急務とされています。これからは省エネ性能の高い設備機器や再生エネルギーを活用する機器の導入と【断熱・気密性能を向上させた住宅】が求められていると言う内容でした。

勉強会2つ目は、LIXILさんより環境問題やこれからの住宅について、お話がありました。このままCO2の排出を続けると地球温暖化が進み、動植物に様々な影響を及ぼす可能性がある為、CO2削減の努力が必要になります。私達ができる事は、住宅や生活でのCO2削減の取り組みになります。



今回13年ぶりに住宅の省エネルギー法が改訂される事になり、2020年には住宅建築の省エネが義務化され、2030年になると、一般的に建築される住宅は、ゼロエネルギー化する事を国は目標としています。これからは、住宅でもエネルギー使用に関わる見える化が進んでいきます。住宅に関わる私達はこの機会に勉強して参りましょう。今回集まって頂いた100名以上の業者様方に向けてメッセージを頂きました。

### トドのひとり言 *ぶつぶつ...*

今年の夏は暑いと言う言葉を禁句にしたいほどの暑さでしたが、皆様には元気でお暮しの事とお慶び申し上げます。私も弊社自慢のスーパーウォール住宅に住んでいる為、家の中は昼も夜も夜中も快適に暮らせていただいています。今夏は2日間土日を使い5日間の休みを貰い、北海道に旅行して来ました。食べ物は美味しいし、気温は丁度良く雨には一度も降られずに快適な旅でしたが、一つだけ気になる事がありました。

車イスでの旅行でしたので、ホテルはバリアフリーの部屋を使用したのですが、精算の時にバリアフリーの部屋を使用した為に割増料金¥10,500円も請求をされました。私は担当の社員に「あの部屋のどこがバリアフリーですか？トイレ・洗面・お風呂は使うのに大変でしたし、特にお風呂場はシャワーを浴びるのにも妻と格闘しながらやっと浴びられる状態で、床に段差がないだけのバリアフリーで何で¥10,500円も割増しになるんですか」と問いましたが返事がありませんでした。国土交通省はエネルギーを使わない住宅（当社では社長はじめ社員が勉強していますが）には規約がありますが、バリアフリーは全く決めごとがない為に、私のような身体障害者が楽しく旅行出来るように、ホテルだけでも改善するように決めてほしいです。

嬉しい事もありました。お盆休みの13日に10ヶ月ぶりにゴルフをしました。埼玉の熊谷に用事があったので、江南カントリークラブに専務と二人で行きましたが、妻からは日本でも暑いので有名な熊谷で何でプレーするのかと前日の夜から朝出発するまで言われ、熱中症になっても迎えには行かないからと散々いやみを言われましたが、用事もあり10ヶ月ゴルフをしていなかったのも強行しました。プレーを始めると氷の入ったビニール袋は何回でも自由に使えるし、冷たいタオルと冷たい麦茶は2ホールプレーすると「はい、どうぞ」とキャディーさんが励ましの言葉と共にくれ、しかも私はボールがある所までカートで行ける約束の為、熱中症にはならず無事に楽しくプレーする事が出来ました。病気になる前は全国あちこち数多くプレーしてきましたがキャディーさんの態度をはじめ、ゴルフ場の社員皆が心のバリアフリーの精神を尊び、お客様に満足して頂く態度は、私の会社も学ぶことが大いにありました。大変嬉しい一日でした。